

ラグーナカップヨットレース帆走指示書

1 適用規則

本レースは、セーリング競技規則(RRS)2013-2016 とその定義に含まれる規則、及び本帆走指示書を適用する。

2 参加の条件

2-1 責任の所在

艇及び乗組員の安全確保は、オーナーの避けられない責任である。

レース艇がスタートするか否か、またレースを続行するか否かは、全て各艇の責任のみで決定される。

また、レース中の事故は全て各艇の責任となる、各艇の艇長は安全対策に十分注意をすること。

2-2 参加資格

参加資格は小型船舶安全検査合格艇とする。

2-3 乗員制限

乗員は小型船舶安全検査における定員以下とする。

3 出艇申告

事前申告 8月29日 17:00 までに所定の用紙に所定の事項を全て記入し、ラグナマリーナに FAX(0533-58-2929)にて申告すること

当日申告 8月30日 08:00~08:30 の間に所定の用紙に所定の事項を全て記入し、ラグナマリーナフロントにて申告すること

4 レースの日程

8月29日(土) 18:00 前夜祭(プライベートガーデンにてラグーナサマーナイトと合同で実施)

8月30日(日) 09:45 ダブルハンド部門・ポイントレース部門(Bクラス)スタート予告信号予定時間

10:05 ポイントレース部門(Aクラス)スタート予告信号予定時間

15:00 表彰式(プライベートガーデン)

5 コース

ダブルハンド部門・ポイントレース部門(Bクラス)

スタート(2 マーク)~3 マーク~フィニッシュ(2 マーク)

3 マークはポートサイドに見て回航すること

ポイントレース部門(Aクラス)

スタート(2 マーク)~1 マーク~2 マーク~3 マーク~フィニッシュ(2 マーク)

1 マーク及び 3 マークはポートサイドに見て、2 マークはスターボードサイドに見て回航または通過すること

各マークのおおよその位置は下記のとおり

②マーク:34° 46.50' N 137° 18.00' E

①マーク:34° 47.00' N 137° 15.00' E

③マーク:34° 44.50' N 137° 13.00' E

風向によりウェザーマークを設置することがある。その場合ウェザーマークの回航は本部船に掲揚する数字旗により以下のとおりとする。

数字旗1を掲揚の場合:ウェザーマークをポートサイドに見て回航

数字旗2を掲揚の場合:ウェザーマークをスターボードサイドに見て回航

ダブルハンド部門とポイントレース部門 B クラスはラグナマリーナ旗、ポイントレース部門 A クラスは青色のクラス旗をバックステーに掲げなければならない。

ポイントレース部門 A クラスとデニスコーナークップの両方にエントリーする艇は、青色のクラス旗と JSAF のレース旗の 2 つを掲揚しなければならない。

ポイントレース部門 A クラス旗は出艇申告時に配布するので必ず受け取ること。

6 マーク

各マークには以下のマークバイを使用する

1 マークとスタートライン及びフィニッシュラインのポートサイドエンド(2 マーク)は黄色三角錐型バイ。

ウェザーマーク及び3マーク:黄色シリンダー型バイ

7 スタート方法 スタートは RRS26 の方式とする

5分前 予告信号 ラグナマリーナ旗 掲揚 ホーン1声

4分前 準備信号 P旗または旗 掲揚 ホーン1声

1分前 P旗または旗 降下 ホーン1声

スタート ラグナマリーナ旗 降下 ホーン1声

スタートラインは、スターボードの端となる本部船オレンジ旗掲揚ポールとポートの端となるリミットマーク(2マーク)との間とする。

スタート信号から10分を経過してスタートする艇は「DNS」と記録される。この項は付則 A4 を変更している。

最初のスタートがゼネラルリコールになった場合には、次のグループ(ポイントレース部門 A クラス、及びデニスコーナークップ参加艇)のスタートは繰り下がる。

8 フィニッシュ

フィニッシュラインはスターボードの端となる本部船オレンジ旗掲揚ポールとポートの端となるリミットマーク(2 マーク)との間とする。

9 ペナルティ方式

RRS 第 2 章にかかわる規則違反については RRS44.1、44.2 を適用する

その他の違反についてはレース委員会の判断により失格またはタイムペナルティを課する

10 タイムリミット

フィニッシュのタイムリミットはスタート時間にかかわらずスタート後 3.5 時間(210 分)とし、それ以前にフィニッシュできなかった艇は「DNF」と記録される これは RRS35 を変更している

11 エンジンの使用

スタート4分前以降はエンジンを使用してはならない。

落水者救助、他艇救助、衝突回避、その他、緊急事態に対処するため使用した場合には、その状況(時間、地点等)をレース終了後、文書によりレース委員会へ報告しなければならない。

12 レース艇の義務

出艇申告をしてスタートしない艇は直ちにラグナマリーナに連絡しなければならない。途中棄権艇は、速やかに棄権の事実を本部船またはラグナマリーナに連絡しなければならない。ライフジャケットは海上では常時着用すること。

13 抗議

抗議は、マリーナフロントにある所定の用紙に記入の上、抗議料 1,000 円を添え、自艇フィニッシュ後 1 時間以内にレース委員会へ提出しなければならない。なお、抗議成立の時は、抗議料は返却される。

14 順位

修正時間はレース委員長が決定したレーティングから算出する。

修正時間が全く同じ艇があるときは、レーティングの小なる艇をもって上位とする。

15 表彰

ポイントレース部門:優勝、2 位、3 位の艇に表彰状、トロフィー、副賞を授与する。

ダブルハンド部門:優勝艇に表彰状、トロフィー、副賞を授与する。

16 緊急連絡先 ラグナマリーナ 0533-58-2950

三河海上保安署 0532-34-0118 (緊急用電話)